



第12回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました！

8月30日(水)、第12回さいたま市セーフコミュニティ対策委員会を開催しました。12回目は、重点課題が「65歳以上の自転車事故が多い」と共通しているということもあり、自転車対策委員会と高齢者対策委員会との合同検討会を行いました。その結果、10月7日(土)13時～両対策委員会が受講者として、自転車シュミレーター等を活用した交通安全教室を行う予定です。この教室で実施方法等を検討し、今後一般市民向けに行う予定です。

また、11月9、10日で郡山市の現地審査視察を実施する予定です。今後とも、セーフコミュニティに御協力のほどよろしくお願いいたします。



第12回セーフコミュニティ対策委員会ワークショップ

セーフコミュニティ 各対策委員会で検討されている取組

ここで改めて各対策委員会での重点課題の整理をしたいと思います♪

【高齢者の安全対策】

- ・ 自転車事故が多い
- ・ 転倒事故が多い

【子どもの安全対策】

- ・ 未就学年代の救急搬送が多い
- ・ 小学校低学年の交通事故が多い

【自殺予防】

- ・ 15～39歳の若者が死亡する1番の原因が自殺
- ・ 市民レベルでの自殺予防活動のネットワークが少ない

【自転車の安全対策】

- ・ 高齢者（65歳以上）の自転車事故が多い
- ・ 16～19歳の自転車事故が多い
- ・ 車道、交差点での自転車事故が多い

【DV防止】

- ・ DVの予防活動、また相談窓口が十分に認知されていない
- ・ さいたま市は外国人が比較的多いがDV相談を受け付けられる体制が十分でない

